



並木中等story

令和4年11月1日号

輝き続けるアスリートの強み

スポーツ界では、日々優秀な選手がたくさん排出されますが、数年、数回で名前を聞かなくなる人も多くいます。その一方で、長くトップアスリートとして輝いている人もいます。そのような人は何が違うのでしょうか。あるコーチに話を聞きました。どのような選手にも低迷する時期や挫折を味わうことはあるそうです。長く輝く選手は“敗北



に対して修正する方法を知っている”とコーチはいます。その方法を尋ねると「一人一人違う。」ということでした。つまり、**敗北に対して修正する方法を自ら生み出した人が長くトップアスリートとして輝いている人だと言える**ということでした。

このこと、スポーツの世界だけでは無いと思います。勉強でもそうです。「最近、理解や思考が乏しい。」と思った経験はありませんか。私はよくありました。“勉強のスランプ”と読んでいました。これは逃げていても解決になりません。では、どうしたらよいか。当時の私は、走ったり、音楽を聞いたり、段ボールを破いたりしていました。勉強は好きな分野しかしませんでした。今だったら、誰かに話をするか、カウンセラーに話を聞いてもらおうと思います。皆さんの修正する方法はどうでしょうか。時間がある時に考えてみてください。

《祝 おくのほそ道草加松原賞受賞！》

第2回おくのほそ道草加松原国際俳句大会において 5年次の鈴木さんの作品“色変へぬ 松や点字の 手紙書く”がおくのほそ道草加松原賞に輝きました。おめでとうございます。